

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」 (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

■=新規事業、■=拡充事業 (事業名の頭に標記)

■ 病後児保育事業

戦略3 212万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

病気や外傷の回復期のため、集団での保育が困難な小学校未就学児を対象に、保護者の就労等で家庭での保育ができない場合、一時的に保育を行う病後児保育事業を、築館保育所において平成28年度から実施しました。

利用実績

年間利用件数 延べ 28件

子ども家庭支援員訪問事業

戦略3 356万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

子育てに不安や悩みを抱える家庭に、育児や家事のお手伝いを行う子ども家庭支援員を派遣し、安心して子どもを産み育てることのできる環境をつくりました。

利用実績

子ども家庭支援員 3名
 年間訪問回数 延べ 320回

一時保育事業

戦略3 2,437万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保護者のパート就労や病気、冠婚葬祭、育児等に伴う心理的・肉体的負担の解消のため、市内10か所の保育所で、一時的（緊急的）にお子さんを預かる事業を実施しました。

利用実績

年間利用件数 延べ 834件

すこやか子育て支援金支給事業

戦略3 1,742万円

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策及び子育て世代の定住促進を目的に、出生祝金及び入学祝金を支給しました。

支給実績

●出生祝金 第1子 120件
 第2子 111件
 第3子 64件
 第4子 15件
 第5子以降 1件
 ●入学祝い金 第3子以降 79件

■ 母子保健健康診査事業

戦略3

4,824万円

(担当：健康推進課保健指導係)

妊婦の異常の早期発見・早期治療を促すとともに健康管理の向上を図るため、妊婦一般健康診査14回分（多胎妊娠の場合は20回分）と妊婦歯科健診の助成を行いました。

また、医師、歯科医師、保健師等の専門職が、乳幼児健診で、疾病の有無、育児の相談、成長発達の確認を行いました。

受診者数

●妊婦一般健康診査 3,964件
 ●乳児一般健康診査 628件
 ・2か月児 332件
 ・8か月児 296件
 ●妊婦歯科健康診査 136件

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」 (1) 子どもを安心して出産でき 健やかに育てられる支援を行います

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

親子ふれあい促進事業 142万円
 (担当：子育て支援課保育サービス係)

子どもの保育について相談する機会の少ない保護者の子育てに対する悩みや、子どもの成長に関する相談に対応するため、保育所巡回相談員が各保育所を訪問し、子どもの迎えの時間を活用し相談業務を行いました。

利用実績

年間相談件数 延べ 103件

瀬峰地区幼保一体施設整備事業
戦略4 7,331万円
 【H29年度への繰越額 5,722万円】
 (担当：教育総務課教育環境係)

瀬峰地区の幼稚園・保育所・子育て支援センターを一体化して整備するため、敷地造成工事と建設工事に着手しました。



平成30年4月開園に向けて工事が進む瀬峰幼保一体施設

子ども・子育て支援事業

1億2,248万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

保育所入所待機児童解消のため、市内の乳幼児が通所する市外の認可保育所（公立・私立）、市が認可した低年齢児の保育を実施する地域型保育事業所に対し、委託料や運営費等を交付しました。

交付実績

- 市内地域型保育事業所 3施設
- 市外認可保育所 12施設
- 市外認定こども園 1施設



地域型保育事業の様子

児童虐待防止対策事業 528万円
戦略3

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

児童虐待をなくすため、関係機関と連携し3人の相談員が家庭内の様々な相談に応じました。

また、児童虐待防止に関する専門的な研修を実施し、要保護家庭を支援するスタッフの資質の向上を図りました。

相談実績

年間相談件数 延べ 3,378件

特定不妊治療費助成 308万円
戦略3

(担当：子育て支援課子ども・家庭福祉係)

少子化対策の充実を図るため、医療保険が適用されず、高額の治療費がかかる特定不妊治療費を助成し、経済的負担の軽減を図りました。

1回の治療につき10万円の助成を限度としています。

助成実績

年間助成件数 延べ 32件

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

障がい者地域生活支援事業

9, 585万円

(担当：社会福祉課障害福祉係)

訪問入浴サービス事業

自宅での入浴が困難な身体障がい者に対し、訪問入浴サービスを行いました。

日中一時支援事業

障がい者に日中活動の場を提供し、家族の就労支援や介護の負担を軽減するための支援を行いました。

日常生活用具給付等事業

障がい者等に対し、日常生活の便宜を図るため特殊寝台や紙おむつなど日常生活用具の給付を行いました。

相談支援事業

障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行いました。

自動車運転免許取得費・改造費助成事業

障がい者の自動車運転免許の取得費用、自動車を改造する費用を助成しました。

移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者（児）に対し外出する際の支援を行いました。

成年後見制度利用支援事業

判断能力が十分取れない障がい者が、安心して日常生活が送れるように適切な援護者を選び、本人を保護するための支援を行いました。

コミュニケーション支援事業

言語による意思の疎通を図ることに支障のある障がい者へ手話や要約筆記者を派遣しました。

社会復帰施設運営事業

障がい者等に対し、創作的活動または生産活動の機会の提供等を行いました。



就労支援セミナーの様子

いのちを守る総合対策事業

1億211万円

(担当：社会福祉課社会福祉係・健康推進課保健指導係)

自殺防止について広く市民に啓発し、自殺防止への関心を高めるため、自殺防止キャンペーンや自殺防止講演会を実施しました。また、多重債務専用の電話相談や弁護士相談、栗原市のぞみローンによる資金融資などの自殺防止対策にも取り組みました。

小・中学生等を対象とした金融教育の普及啓発事業も継続して実施しました。

3 「健康や生活に不安がなく 優しさと思いやりに満ちたまち」

(2) 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

健康診査事業 1億6,459万円

(担当：健康推進課健康推進係)

市民の健康保持や病気の早期発見のため、各種健康診査・がん検診等による健康管理に対する支援を行いました。



検診受付の様子

任意予防接種事業 5,221万円

戦略3 (担当：健康推進課健康推進係)

乳幼児を対象としたロタウイルス、おたふくかぜ、B型肝炎、中学生までを対象としたインフルエンザの4種の任意予防接種について、全額助成し、予防接種を受けやすい環境をつくり、疾病の重症化や蔓延を防ぎました。

接種者数

●ロタウイルス	348人
●おたふくかぜ	443人
●インフルエンザ	
13歳未満	3,864人
中学生	896人
●B型肝炎	241人

(3) 高齢者が生きがいを持ち 互いに支え合うまちを目指します

高齢者生きがい健康づくり等事業

6,942万円

戦略6 (担当：社会福祉課社会福祉係)

在宅の高齢者が生きがいを持ち、いつまでも健康で生活ができるように、各種福祉サービスを提供し高齢者の支援を行いました。

生きがい活動支援通所事業、外出支援サービス(タクシー利用助成)、食の自立支援(宅配給食サービス)、緊急通報体制等整備事業など10事業を実施しました。



生きがい活動支援通所事業の様子

あったかトイレ整備事業

8,470万円



【H29年度への繰越額 342万円】

(担当：社会福祉課社会福祉係、社会教育課スポーツ推進係)

高齢者の利用が多い公共施設等のトイレの洋式化と温水洗浄便器の整備を行いました。高齢者等が安心して快適な社会活動を行うことができ、衛生面での向上が図られました。

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(1) 栗原ブランドの形成と高付加価値の地場産品づくりに取り組みます

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

くりはら和牛の郷づくり支援強化事業

2, 158万円

戦略3

(担当：畜産園芸課畜産振興係)

和牛資源の確保と産地づくりを支援するため、栗原市内で生産された優秀な繁殖素牛や肥育素牛を、みやぎ総合家畜市場から導入した場合に補助金を交付しました。

また、産肉能力の高い茂洋産子^{しげひろ}、好平茂産子^{よしひらしげ}、勝洋産子^{かつひろ}の場合は、補助金を増額し市内保留確保を強化しました。



宮城県基幹種雄牛「勝洋号」

野生鳥獣対策事業

729万円

(担当：農林振興課林業振興係)

野生鳥獣による農作物等被害や人的被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣の計画的な捕獲を行いました。

また、被害防止のため、電気柵等を設置された方に対し、購入費用の一部を助成しました。

事業実績

- 鳥類捕獲
 - 春期予察捕獲 996羽
 - 秋期予察捕獲 863羽
 - 計 1,859羽
- 獣類捕獲
 - ツキノワグマ 10頭
 - イノシシ 50頭
 - ハクビシン・タヌキ 9頭
 - 計 69頭
- 防護設備設置補助金 14件



被害防止のために設置した電気柵

県営ほ場整備事業負担金

1億7,527万円

(担当：農村整備課計画調整係)

築館沖富地区や瀬峰上富地区など市内18地区で、ほ場整備を行いました。



施工中の伊豆沼2工区地区

6次産業推進事業

戦略1

141万円

(担当：6次産業推進室6次産業推進係)

6次産業化の啓発・育成を推進するため、講演会・研修会等の開催や、商品開発・施設整備・広告宣伝経費の一部を助成しました。



6次産業化講演会の様子

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(2) 産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

中小企業振興資金

3億3,989万円

戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係)

中小企業者の経営の合理化と健全な発展と安定を図るため、融資のあっせんを行いました。

また、保証料の全額と、負担の大きい1年目・2年目の利子額の1/2を助成しました。

制度概要

●融資制度

- ・融資限度額：2,000万円
- ・償還年限：設備資金10年
運転資金7年

●保証料補給制度

融資に係る保証料を全額補給

●利子補給補助

利子額の1/2補助、2年間
(借換え分は対象外)

企業誘致PR事業

423万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

平成27年度に完成した築館インター工業団地及び若柳金成インター工業団地に新規の企業を誘致するため、企業に対し栗原市の優れた立地環境を広く周知することを目的に、自動車関連産業が集積している中京圏で発行されている経済紙等に広告を掲載しました。

掲載回数：3回



平成28年度に実施した中京圏 日本経済新聞への掲載内容

雇用拡大奨励金

110万円

戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係)

若者定住と雇用拡大戦略の一環として、市内に事務所又は事業所を有する中小企業者のうち、前年と比較して雇用者数が純増している事業者が、市内に住所を有する新規学卒者等(高校・大学等卒業後3年以内)を常時雇用者として6か月以上雇用した場合、1人当たり10万円を交付しました。

交付件数：7事業者

新製品創出支援事業費補助金

500万円

戦略2

(担当：産業戦略課企業戦略係)

新たな産業と雇用の創出に向けて、市内の企業が大学や研究機関などと連携した新製品の研究・開発及び実用化に要した経費の1/2(上限500万円)を助成しました。

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

新規事業、**拡** = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

拡 観光施設整備事業

2億9,677万円

戦略1

【H29年度への繰越額 1,996万円】

(担当：田園観光課観光振興係)

観光客の利便性と快適性を向上させ、更なる誘客を図るため、細倉メインパークのリニューアル工事や市内温泉宿泊施設などの観光施設の整備を行いました。

事業内容

細倉メインパークリニューアル工事
ハイルザーム栗駒改修工事
金成温泉金成延年閣改修工事
花山温泉温湯山荘改修工事 等



リニューアル後の細倉メインパーク



くりはら田園鉄道旧若柳駅等活用事業

3億8,371万円

戦略1

(担当：企画課企画政策係)

「くりでん」の歴史を後世に伝えるため、くりはら田園鉄道公園資料館及び修繕庫・客車庫の展示工事や外構工事等を行い、旧若柳駅周辺一帯の公園整備が完了し、平成29年4月1日にグランドオープンしました。

また、くりはら田園鉄道の歴史的価値の共有と伝承、そして地域活性化を目的に、「くりでん乗車会」及び「レールバイク乗車会」を開催し、市内外から延べ6,807人に来場いただきました。



グランドオープンしたくりはら田園鉄道公園

拡 台湾との国際交流事業

595万円

戦略3

(担当：市民協働課地域振興係、危機対策課防災係、社会教育課スポーツ推進係)

台湾の南投市、花蓮縣、台北市との総合的な国際交流を推進しました。

今後も市民交流やスポーツ交流、防災交流事業などの取り組みを継続して行っていくこととしています。



花蓮縣消防局との防災交流

4 「地域の特性を活かした 産業や交流が盛んなまち」

(3) 地域資源を活かした交流人口の増加を図り栗原市を発信します

新規事業、**拡**＝拡充事業 (事業名の頭に標記)

新 市政情報発信事業

戦略2

191万円

(担当：市政情報課広報統計係)

栗原の魅力を発信するため、4言語(日本語・英語・中国語(繁体字)・韓国語)対応の市プロモーション映像「くりはら風土記」を制作し、YouTube栗原市公式チャンネルなどで公開しました。また、市の公募作品「I like this」が、2016みやぎふるさとCM大賞で銀賞を受賞し、東日本放送で放送されています。本作品は、他の公募作品と併せて、YouTubeでも公開しています。

YouTube
栗原市公式チャンネル



「くりはら風土記」(英語版)

チャレンジショップキーパー

支援事業補助金 984万円

戦略2

(担当：産業戦略課商工振興係)

商店街の活性化を目的として、空き店舗を活用して新規出店する事業者に対し、店舗の賃借料及び改修費用の一部を助成しました。

- ・賃借料補助金(最大36か月間)
月額賃借料の1/2以内(上限4万円)
- ・改修費用補助金(開業した年度のみ)
改修費用の1/2以内(上限50万円)

交付件数：23事業者

拡 定住促進事業

戦略3

1,602万円

(担当：定住戦略室定住戦略係)

住まいる栗原 ホームサーチ事業(空き家バンク制度)

空き家の賃貸、売買を希望する所有者からの申込みを受け、市が空き家の登録情報をホームページで公開し、市内に居住したい方に提供しました。

空き家登録：15件、利用登録：82件、マッチング：13件

新婚生活応援家賃助成事業

市内の民間賃貸住宅に入居する、夫婦ともに40歳以下の新婚世帯で、家賃負担額が月額3万円超の方に対し、月額1万円を上限に助成しました。

助成件数：57件

婚活促進事業

未婚化・晩婚化への対応として、市単独主催による婚活イベントを2回、登米市・一関市・平泉町との4市町合同婚活イベントを2回開催し、男女の出会いの場を提供しました。

また、婚活イベントを自主開催する団体への助成(補助率1/2、上限30万円)を行いました。

助成件数：2件

マイホーム取得支援助成事業

市の定住促進住宅分譲地を購入し住宅を建築した方に、固定資産税納付相当額を助成しました。

助成件数：10件

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

(1) 小さなコミュニティを大切にしたい地域づくりを推進します

新 = 新規事業、**拡** = 拡充事業（事業名の頭に標記）

新 自治会活動事例発表会事業 輝け！おらいのまちづくり大賞発表会 208万円

（担当：市民協働課市民協働男女参画係）

自治会の新たな取り組みや自治会同士の連携のきっかけを作る場として、3年に1度開催している事例発表会の中で、各自治会から特色ある取り組みが紹介されました。

グランプリ：滝ノ原自治会（栗駒地区）
準グランプリ：宮小路原自治会（瀬峰地区）
優 秀 賞：四日町親和会（栗駒地区）
大館会（一迫地区）



発表会の受賞団体

新 地域おこし協力隊事業 戦略3 3,311万円

（担当：市民協働課市民協働男女参画係・
企画課企画政策係・定住戦略室定住
戦略係・産業戦略課商工振興係・
ジオパーク推進室ジオパーク推進係）

地域力の維持及び強化の担い手となる地域外の人材を地域おこし協力隊員として積極的に誘致し、その定住・定着を図るとともに、地域活性化に向けた取り組みを行いました。



花山地区で活動する
地域おこし協力隊員

“くりでん”業務に携わる
地域おこし協力隊員

(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

まつり・イベント支援 戦略1 2,896万円 （担当：田園観光課観光企画係）

各地域の歴史や伝統を引き継ぐ、まつりやイベントを支援し、地域の活性化を図りました。



市内各地のお祭り（花山鉄砲まつり・くりこま山車まつりの様子）

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)



消費生活相談の様子

消費生活相談事業

511万円

(担当：産業戦略課商工振興係)

多様化、複雑化する消費生活相談に対応するため、専門知識を有する相談員を配置し、相談に応じました。

相談窓口

月曜日～金曜日 9時～16時

(祝日・年末年始除く)

専用電話 0228-22-1501

総合支所建設事業

3億8,749万円

(管財課財産係)

総合支所機能の充実と市民サービスの向上、さらには災害に強く環境にやさしい地域の拠点として、太陽光発電設備と蓄電池を備えた一迫総合支所を建設しました。

施設概要

木造平屋建て

延べ床面積 852.07㎡



完成した一迫総合支所

6 「震災からの復興を成し遂げ 発展していくまち」

(1) 社会生活基盤の早期復旧を図り 市民生活の再建を支援します

ブロック塀等除却及び生垣化助成事業

37万円

戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

災害時の安全と避難路の確保を図るため、道路に面したブロック塀等の除却工事や塀に代わる生垣の設置に対する助成を行いました。

助成件数：4件



除却されたブロック塀